

令和2年度 9月補正

補正予算案
主要事項調書

京都府宇治田原町

令和 2 年度 9 月補正

補正予算案主要事項調書

【総括表】	新型コロナウイルス感染症総合対策事業【総括表】	1
健康対策課関係	各種予防接種等対策事業費	2
子育て支援課関係	子育て支援アプリ導入事業費	3
	保育所感染症対策環境整備事業費	4
建設環境課関係	交通安全対策事業費	5
まちづくり推進課関係	「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費	6
	宇治田原山手線整備事業費	7
産業観光課関係	高収益作物次期作支援事業費	8
	がんばるまちの事業者・農業者支援事業費	9
	オンライン観光プロモーション事業費	10
学校教育課関係	高校生等応援事業費	11
	学習用可動式端末等整備事業費	12

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	新型コロナウイルス感染症総合対策事業【総括表】			
予算額	補正前	補正額	補正後	
	1,014,140千円	200,609千円	1,214,749千円	
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等	
事業内容	〈趣旨〉 新型コロナウイルス感染症により、厳しい経済状況にある住民等に対する経済支援等、感染症防止に向けた環境整備等を図るとともに、「WITHコロナ社会」における先を見通したプロモーションを進める。 〈内容〉			
		事業名	事業概要	予算額
	子育て世帯高齢者への支援	各種予防接種等対策事業費【拡充】P.2	高齢者(65歳以上)のインフルエンザ予防接種費用の定期接種自己負担額を免除し、予防接種費用を無料にする。	2,997千円 (補正後額) 26,273千円
		子育て支援アプリ導入事業費【新規】P.3	母子手帳機能と地域の情報を発信できるスマートフォンアプリを導入し、出産から子育てまで切れ目ない支援を行う。	132千円
		高校生等応援事業費【新規】P.11	高校生等の自宅学習の支援を図るため、1人につき2万円を交付する。	5,483千円
	事業者への支援	高収益作物次期作支援事業費【新規】P.8	茶等の高収益作物の生産者への支援を図るため、国交付金に町独自の上乘せ補助を行う。【基本分1万円/10a+茶加算分1万円/10a】	40,182千円
		がんばるまちの事業者・農業者支援事業費【拡充】P.9	これまでの卸売業等の対象業種に加え、他の業種でセーフティネット保証の対象になる中小企業や個人に対して支援金を交付する。	6,980千円 (補正後額) 21,830千円
	感染防止に向けた環境整備	保育所感染症対策環境整備事業費【新規】P.4	新型コロナウイルス感染症の防止に向け、空調更新や園庭整備をはじめ、屋内外の保育環境の整備を行う。	23,285千円
		交通安全対策事業費【拡充】P.5	コケ禍においても、安心安全に外出できる環境整備を図るため、南北線の電柱に交通安全灯の整備を行う。	2,120千円 (補正後額) 14,530千円
		学習用可動式端末等整備事業費【新規】P.12	「GIGAスクール構想」に基づき、児童・生徒1人につき1台の学習用端末をはじめ、小中学校のICT環境の整備を図る。	77,742千円
プロモーション	「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】P.6	多メディア発信用動画コンテンツの作成・配信等を行うことで関係人口の創出・拡大を図る。	10,000千円 (補正後額) 12,638千円	
	オンライン観光プロモーション事業費【新規】P.10	オンラインによる観光プロモーションを行うことでコケ禍における新たな観光振興を図る。	10,000千円	
担当課	健康対策課／子育て支援課 建設環境課／まちづくり推進課 産業観光課／学校教育課	電話	88-6610／88-6636 88-6637／88-6616 88-6638／88-6612	

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	各種予防接種等対策事業費		
予算額	補正前	補正額	補正後
	23,276千円	2,997千円	26,273千円
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 高齢者のインフルエンザ予防接種費用を一律に全額免除し、高齢者の安心・安全な生活環境の確保を図る。</p> <p>〈内容〉 ○高齢者インフルエンザ予防接種費用の自己負担額免除 65歳以上の者の定期接種自己負担額(1,500円)を免除し、接種費用を無料とする。(令和2年度に限る。)</p> <p>〈備考〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの流行期と考えられる冬季においては、同時期に季節性のインフルエンザの流行が懸念される。 ・重症化リスクが高い高齢者にとっては、新型コロナウイルスとともにインフルエンザの罹患を予防することは重要である。 ・肺炎を引き起こすインフルエンザの流行を抑えることは医療現場への負担を低減させる意味でも有効である。 		
担当課	健康対策課	電話	88-6610

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	子育て支援アプリ導入事業費								
予算額	補正前	補正額	補正後						
	0千円	132千円	132千円						
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金						
事業内容	<p>〈趣旨〉 新型コロナウイルスの感染を防止するため、外出できずに自宅で孤立した育児を強いられる子育て家庭に対し、在宅で必要な子育て情報や施設の閉鎖等の情報を迅速に発信し、スマートフォンアプリを活用して手軽に入手できる環境整備を図る。</p> <p>〈内容〉 ○子育て支援アプリ導入 母子健康手帳の内容について管理可能であり、災害時などの紛失などにも対応できるとともに、予防接種などのスケジュール管理など、乳幼児期に必要な支援を強化する。</p> <table border="1" data-bbox="438 1160 1372 1429"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子手帳</td> <td>電子母子手帳として、利用者による健診の記録や予防接種管理、成長記録等</td> </tr> <tr> <td>子育て情報</td> <td>地域子育て情報として、地域の子育て情報・イベント・行政サービス情報等を発信。多言語に対応</td> </tr> </tbody> </table>			項目	主な内容	母子手帳	電子母子手帳として、利用者による健診の記録や予防接種管理、成長記録等	子育て情報	地域子育て情報として、地域の子育て情報・イベント・行政サービス情報等を発信。多言語に対応
項目	主な内容								
母子手帳	電子母子手帳として、利用者による健診の記録や予防接種管理、成長記録等								
子育て情報	地域子育て情報として、地域の子育て情報・イベント・行政サービス情報等を発信。多言語に対応								
担当課	子育て支援課	電話	88-6636						

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	保育所感染症対策環境整備事業費		
予算額	補正前	補正額	補正後
	0千円	23,285千円	23,285千円
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 町立保育所において、新型コロナウイルス感染防止に向け、3密対策等の新しい生活様式を取り入れた快適で安心・安全な屋内外の保育を提供するため、保育施設の整備を図る。</p> <p>〈内容〉 【屋内保育環境整備】 ○保育所職員室等空調更新 ・空調設備の更新を行い、換気の徹底を図ることで、3密を避けながら、快適な保育環境を確保する。 ○保育室内サーキュレーター整備 ・空調設備と併せて使用しているサーキュレーターの整備を行い、換気の徹底を図ることで、3密を避けながら、快適な保育環境を確保する。 ○サーモカメラ整備 ・保育所玄関付近に自動体温測定カメラシステムを設置し、児童、保護者及び来所者の健康管理、体温測定の促進につなげる。 ○空間除菌脱臭機等整備 ・保育室における空間除菌を促進するため、空間除菌脱臭機を整備し、新型コロナウイルスだけでなく他の感染症予防を図る。</p> <p>【屋外活動環境整備】 ○体育遊び遊具購入 ○園庭環境整備 ・3密を避けるため、就学前の幼児期から1年を通して日常的な屋外活動を継続的に実施できるよう、園庭での日よけネット用調整機能柱整備、一部園庭の芝生化、体育遊び遊具をはじめとした遊具を整備する。</p>		
担当課	子育て支援課	電話	88-6636

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	交通安全対策事業費		
予算額	補正前	補正額	補正後
	12,410千円	2,120千円	14,530千円
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 安心安全な外出環境を整備するため、住民交流の拠点である役場新庁舎を中心に、住民が「密」を避けた時間帯にウォーキングやランニング等の外出ができるよう、沿道に交通安全灯を設置する。</p> <p>〈内容〉 ○交通安全灯設置 53箇所 ○設置箇所 町道南北線の電柱に添架</p>		
担当課	建設環境課	電話	88-6637

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費													
予算額	補正前	補正額	補正後											
	2,638千円	10,000千円	12,638千円											
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金											
事業内容	<p>〈趣旨〉 コロナ禍にあって、中山間地域である本町の強みを活かした多メディア発信コンテンツの作成・配信等の実施により、地域を訪れなくても継続的に様々な形でかかわれる関係人口を創出・拡大する。</p> <p>〈内容〉</p> <p>① 移住定住者の“今”の発信 コロナ禍の状況を踏まえた「ハートのまち移住定住プロモーション事業」の補完とさらなる発信につなげる。 ※ 既移住者映像媒体の製作、配信等</p> <p>② 「うじたわら・地域外ファン」バンク創設 移住定住のための「うじたわらいく」ブランドをブラッシュアップしつつ、今年度からを期間とする「第2期地域創生総合戦略」に掲げるKPI(重要業績評価指標)の関係人口「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンクを創設する。</p> <p>③ 移住定住、観光の連関による情報発信強化と周遊化 同戦略に掲げる連関・情報発信強化として移住定住ポータルサイト、観光ポータルサイトや各種支援制度など既存のコンテンツとともにメディアミックス媒体を作成、広告や配信を行う。</p> <p>【参考】 コロナに負けないオンライン等プロモーション事業</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>関係人口(10,000千円) ○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】</th> <th>観光振興(10,000千円) ○オンライン観光プロモーション事業費【新規】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 映像媒体</td> <td> ■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信 </td> <td> ■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成 </td> </tr> <tr> <td>(2) しくみの構築</td> <td> ■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設 </td> <td> ■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築 </td> </tr> <tr> <td>(3) 多メディア配信</td> <td colspan="2"> ①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 ⇒①、②をミックスし、多メディア配信を進める </td> </tr> </tbody> </table> <p>※「移住定住(関係人口)」「観光振興」双方の連関と相乗効果を発揮したプロモーションを推進</p>		関係人口(10,000千円) ○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】	観光振興(10,000千円) ○オンライン観光プロモーション事業費【新規】	(1) 映像媒体	■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信	■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成	(2) しくみの構築	■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設	■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築	(3) 多メディア配信	①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 ⇒①、②をミックスし、多メディア配信を進める		
	関係人口(10,000千円) ○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】	観光振興(10,000千円) ○オンライン観光プロモーション事業費【新規】												
(1) 映像媒体	■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信	■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成												
(2) しくみの構築	■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設	■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築												
(3) 多メディア配信	①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 ⇒①、②をミックスし、多メディア配信を進める													
担当課	まちづくり推進課	電話	88-6616											

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	宇治田原山手線整備事業費																				
予算額	補正前	補正額	補正後																		
	479,024千円	0千円	479,024千円																		
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生道整備交付金																		
事業内容	<p>〈趣旨〉 宇治田原山手線の新市街地区間(約420m)について、京都府施工の工事区間との連続性及び一体性を確保するため、京都府へ工事を委託する。</p> <p>〈内容〉 ■道路新設事業 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>場所</th> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇治田原山手線</td> <td>大字贅田 立川</td> <td>工事委託 道路新設 延長 L=0.42km</td> <td>168,100</td> <td>工事請負費 から委託料 へ変更</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】京都府との工事施行協定書について</p> <p>○工事内容 宇治田原山手線(新市街地)の施工に係る道路築造工一式</p> <p>○委託金額の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事費</td> <td>164,000,000円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>4,100,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>168,100,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○委託先 京都府山城北土木事務所</p>			路線名	場所	事業概要	事業費	備考	宇治田原山手線	大字贅田 立川	工事委託 道路新設 延長 L=0.42km	168,100	工事請負費 から委託料 へ変更	科目	金額	工事費	164,000,000円	事務費	4,100,000円	合計	168,100,000円
	路線名	場所	事業概要	事業費	備考																
宇治田原山手線	大字贅田 立川	工事委託 道路新設 延長 L=0.42km	168,100	工事請負費 から委託料 へ変更																	
科目	金額																				
工事費	164,000,000円																				
事務費	4,100,000円																				
合計	168,100,000円																				
担当課	建設環境課 まちづくり推進課	電話	88-6637 88-6616																		

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	高収益作物次期作支援事業費																				
予算額	補正前	補正額	補正後																		
	0千円	40,182千円	40,182千円																		
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金																		
事業内容	<p>〈趣旨〉 新型コロナウイルスの影響による需要の減少により市場価格が低落するなどの影響を受けた野菜、花き、果樹、茶等の高収益作物について、次期作に前向きに取り組む生産者を支援するため、国制度となる高収益作物次期作支援交付金制度に町上乗せ補助事業の支援を行うことにより、国内外の新たな需要促進につなげる。</p> <p>〈内容〉 ○対象者：2月から4月の間に高収益作物（野菜、花き、果樹、茶）について、出荷実績がある又は、廃棄等で出荷できなかった生産者 ※5月以降の出荷実績が対象となる国制度が今後示される予定</p> <p>○支援内容：①基本部分：高収益作物の次期作に向けた取り組みを支援 ：②茶加算部分：本町の主要農産物である茶については、新型コロナウイルスによる影響が特に著しいため、特別に次期作に向けた取り組みに対して加算</p> <p>○交付単価：①基本部分 1万円/10a ②茶加算部分 1万円/10a</p> <p>○補正金額積算</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品目</th> <th rowspan="2">面積(10a)</th> <th colspan="2">金額(千円)</th> </tr> <tr> <th>①基本部分</th> <th>②加算部分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶</td> <td>1,974</td> <td>19,736</td> <td>19,736</td> </tr> <tr> <td>野菜、花き、果樹</td> <td>71</td> <td>710</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,045</td> <td colspan="2">40,182</td> </tr> </tbody> </table> <p>※高収益作物次期作支援交付金（国制度） ・高収益作物次期作支援：5万5千円/10a 等 ・宇治田原町地域農業再生協議会が事業主体となり、国庫交付金を活用した支援を実施。（交付金：国→協議会→生産者）</p>			品目	面積(10a)	金額(千円)		①基本部分	②加算部分	茶	1,974	19,736	19,736	野菜、花き、果樹	71	710	—	合計	2,045	40,182	
品目	面積(10a)	金額(千円)																			
		①基本部分	②加算部分																		
茶	1,974	19,736	19,736																		
野菜、花き、果樹	71	710	—																		
合計	2,045	40,182																			
担当課	産業観光課	電話	88-6638																		

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	がんばるまちの事業者・農業者支援事業費										
予算額	補正前	補正額	補正後								
	14,850千円	6,980千円	21,830千円								
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金								
事業内容	<p>〈趣旨〉 新型コロナウイルス感染拡大により、生産・経済活動や事業の進展等に多大な影響が及んでいる中小企業や個人事業主、地域農業者に対して、事業活動を応援するため、給付金を支給する。</p> <p>〈内容〉</p> <p>■給付金対象者 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業 他 (1) 町内に事業所を置いている卸売業・小売業・飲食業者・認定農事法人 (2) 認定農業者及び前年に農業収入があったもの <u>(3) 上記以外で、令和2年2月以降の売上額が、前年同月比15%以上減少している商工業者(拡充分)。</u></p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> ※京都府の休業要請対象事業者支援給付金を受給した者及び上記(1)・(2)で既に給付金を受給した者を除く。 <u>(3)については令和2年2月以降に、中小企業信用保険法第2条第5項第4号(セーフティネット4号認定)又は第6項(危機関連保証認定)の規定による認定証を保有しているもの。</u> </p> <p>■給付金額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: yellow;"> <th style="text-align: center;">対象者</th> <th style="text-align: center;">給付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 中小企業・認定農業法人等</td> <td style="text-align: center;">10万円</td> </tr> <tr> <td>② 個人事業主・認定農業者等</td> <td style="text-align: center;">5万円</td> </tr> <tr> <td>③ 上記以外で農業収入のあるもの</td> <td style="text-align: center;">1万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>■申請期間 令和2年9月下旬から令和2年11月下旬まで ※(1)(2)について、前回未申請者においても申請可。</p>			対象者	給付金額	① 中小企業・認定農業法人等	10万円	② 個人事業主・認定農業者等	5万円	③ 上記以外で農業収入のあるもの	1万円
対象者	給付金額										
① 中小企業・認定農業法人等	10万円										
② 個人事業主・認定農業者等	5万円										
③ 上記以外で農業収入のあるもの	1万円										
担当課	産業観光課	電話	88-6638								

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	オンライン観光プロモーション事業費																	
予算額	補正前	補正額	補正後															
	0千円	10,000千円	10,000千円															
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金															
事業内容	<p>〈趣旨〉 観光プロモーションをオンラインで実施することで、感染を防止しながら宇治田原観光の魅力を発信し、新型コロナウイルス終息後の誘客に繋げる。</p> <p>〈内容〉</p> <p>① 町内観光施設を舞台にオンラインイベントの開催 WEB上で誰もが参加できる、オンラインでのイベント(音楽、文化、娯楽イベント等)を実施。宇治田原町内の観光交流施設にて開催し、町の魅力を最大限生かしたプログラムを実施。町内外に広く発信することにより、宇治田原町及び当該観光交流拠点施設のPRに繋げる</p> <p>② 観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツ作成 上記のイベント映像を含め、若年層にも町の魅力が伝わりやすいような短くコンパクトな動画コンテンツを新規に複数作成。主にWEB媒体にて発信する。</p> <p>③ 移住定住、観光の連関による情報発信強化と周遊化 観光ポータルサイト、移住定住ポータルサイトや各種支援制度など既存のコンテンツとともにメディアミックス媒体を作成、広告や配信を行う。</p> <p>【参考】 コロナに負けないオンライン等プロモーション事業</p>																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>関係人口(10,000千円)</th> <th>観光振興(10,000千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】</td> <td>○オンライン観光プロモーション事業費【新規】</td> </tr> <tr> <td>(1) 映像媒体</td> <td>■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信</td> <td>■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成</td> </tr> <tr> <td>(2) しくみの構築</td> <td>■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設</td> <td>■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築</td> </tr> <tr> <td>(3) 多メディア配信</td> <td colspan="2">①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 →①、②をミックスし、多メディア配信を進める</td> </tr> </tbody> </table>		関係人口(10,000千円)	観光振興(10,000千円)		○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】	○オンライン観光プロモーション事業費【新規】	(1) 映像媒体	■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信	■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成	(2) しくみの構築	■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設	■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築	(3) 多メディア配信	①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 →①、②をミックスし、多メディア配信を進める		※「移住定住(関係人口)」「観光振興」双方の連関と相乗効果を発揮したプロモーションの推進
	関係人口(10,000千円)	観光振興(10,000千円)																
	○「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費【拡充】	○オンライン観光プロモーション事業費【新規】																
(1) 映像媒体	■既移住者映像、動画コンテンツの作成等 ■移住者の「今」の発信	■町内観光施設を舞台としたオンラインイベント開催 ■観光誘客、町内周遊のための動画コンテンツの作成																
(2) しくみの構築	■「(仮)うじたわら・地域外ファン」バンク創設	■感染を防止しながら観光魅力発信手法の構築																
(3) 多メディア配信	①移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」、観光情報ポータルサイトの既存コンテンツ ②上記(1)で作成した媒体 →①、②をミックスし、多メディア配信を進める																	
担当課	産業観光課	電話	88-6638															

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	高校生等応援事業費		
予算額	補正前	補正額	補正後
	0千円	5,483千円	5,483千円
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 コロナ禍における子育て支援施策の一環として、高校生世代の保護者に対し、自らの進路に向かって努力する高校生世代の自宅学習、自己研鑽の支援を目的に、教材購入等の費用の一部について補助を行う。</p> <p>〈内容〉</p> <p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在高校1年生～高校3年生の世代 (平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれ) ※合計266名(令和2年7月1日時点) ・高校3年生世代(H14年度生まれ) 96名 ・高校2年生世代(H15年度生まれ) 92名 ・高校1年生世代(H16年度生まれ) 78名 <p>○受給権者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象高校生等の保護者 <p>○支給額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人につき20,000円 		
担当課	学校教育課	電話	88-6612

令和2年度9月補正予算案 主要事項調書

事業名	学習用可動式端末等整備事業費		
予算額	補正前	補正額	補正後
	0千円	77,742千円	77,742千円
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等
事業内容	<p>〈趣旨〉 文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」において、令和5年度までに達成するとされていた町立小中学校の児童生徒1人1台端末の整備について、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、前倒しして整備することになり、個別に最適で効果的な学びや支援を実現する。併せて、非常時におけるオンライン学習環境の促進など、ICTを活用した学びの保障環境を構築する。</p> <p>〈内容〉 ○可動式端末(タブレット)導入 760台(児童生徒+教師+予備) 小学校:503台 中学校:257台</p> <p>※初期設定作業や学習支援アプリケーションの整備等、端末の有効な稼働に必要な費用、並びに急速に増大する学校ICT環境の構築に必要な対応業務(校外通信環境整備等)を見込む。</p> <p>○遠隔学習用機材の整備 モバイルルータ、カメラ・マイク等</p>		
担当課	学校教育課	電話	88-6612